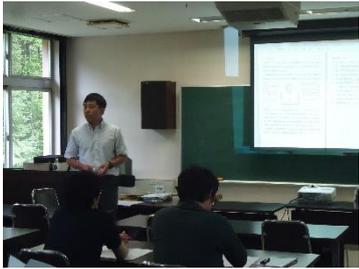


石教研理科(小)部会理論研修会② 終了報告

テーマ	第26期の理科(小)部会の研究内容と今年度の授業づくりの視点	
日時	平成30年6月5日(火)	
会場	石狩教育研修センター	
講師	守田 明弘 氏 (理科(小)部会 副部長) 渡邊 和宏 氏 (理科(小)部会 研究員)	
参加者	34名	
研修会 の 様子		理科(小)部会部長の青木から参加者へ挨拶。
		副部長の守田から、第26期の研究の概要と、今年度の授業づくりのテーマである「児童自らが問題を見出す授業づくり」について説明。
		守田の説明後、研究員の渡邊から、「児童自らが問題を見出す授業づくりの実践例」と今年度の指導案形式について説明。
		一通りの説明が終わった後、質疑応答の時間をとり、事務局長の佐藤から諸連絡をし、一度研修会を閉じた。その後、授業者と責任者が学年ごとに集まり、第2次研究協議会に向けて授業公開場面の検討を行った。
		また、理論研修会②が終了後、各市町村の推進委員は別室に移り、第1回石教研理科(小)部会研究推進委員研修会を開いた。同日開催とすることにより、推進委員に今年度の研究内容を説明する機会を一度で済ませられるようにした。各市町村の研究計画を交流した。